私たちスタッフの日常の活動を、明るく楽しく
お伝えするブログです。

Coloconi たより

2011

秋田大学男女共同参画推進室 coloconi
URL http://www.akita-u.ac.jp/coloconi

もくじ

［ブログ］

・未曾有の大震災の年に（2011.4.1）…… 2
・入園式（2011.4.18）…… 3
・家族の介護（2011.5.10）…… 4
・家族の介護２（2011.5.23）…… 5
・NO MUSIC, NO LIFE！（2011.6.1）…… 6
・家庭学習の風景から（2011.6.20）…… 8
・ＰＴＡ授業参観とスポーツ少年団の活動にかかわって（2011.7.6）…… 9
・女子サッカー inドイツ（2011.7.22）…… 10
・振袖と留袖（2011.9.2）…… 11
・医療費を支払った一つの経験（2011.9.15）…… 12
・オニヤンマ（2011.10.3）…… 14
・介護の家計簿（2011.10.11）…… 15
・明るい高齢化社会にむけて４つのＫ（2011.10.27）…… 17
・「リケジョ（理系女子）への扉」こぼれ話（2011.11.09）…… 19
・王位継承と「女帝」（2011.11.15）…… 20
・他人事ではない年金のはなし（2011.11.22）…… 21

［諸外国の男女共同参画の取り組み］

・Ｎｅｗｓｌｅｔｔｅｒ　増刊号 vol.6, vol.9 …… 23

［活動紹介］

・「大学間連携と女性研究者支援in秋田」…… 31

このブログ集は記事を抜粋して掲載しております。
URL http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/blog
にアクセスすると全ての記事をご覧いただけます。

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/04/01

未曾有の大震災の年に

このたびの東日本大震災で被災されたみなさまには、こころよりお見舞い申し上げます。

東北のなかでも秋田は被害の少なかった方ですが、“非常事態”であることに変わりありません。学年歴も変更されました。スタッフ一同、このようなときだからこそ、気を引き締めて事業を展開してまいりたいと思っているところです。

秋田では天長（てんちょう）７年（830）１月３日にマグニチュード７規模と推定される地震が起きています。現在の秋田市高清水（たかしみず）にあった秋田城の城郭や官舎などもすべて倒壊し、大地がひび割れし、地形も変わってしまったこと、死傷者も多く被害の全貌はつかめないばかりか、余震と風雪がひどく官舎が雪に埋まっているため、正確な被害実態調査や記録すらできないという報告が政府になされたことが歴史書から知られます。淳和（じゅんな）天皇は、さっそく特使を派遣し、被災者に対する税の免除、食糧援助と住居再建、生業復帰支援、圧死者の埋葬を命じました。この年には伝染病も流行し、多くの人びとが亡くなりました。倉庫に米があっても食事の世話をする人がいないので飢えてしまうという状況も伝えられています。今から1200年近く前の、電話も自動車もない時代の出来事ですが、被災した人びとの痛み、役人（公務員）の激務の様子はわたくしたちにも伝わってくるような気がします。

実は、私事で恐縮ですが、わたくしは３月11日、日帰りの予定で訪れていた仙台で地震に遭いました。さいわい、避難所生活はそれほど長くありませんでしたが、交通・通信の手段が絶たれることの恐ろしさは言葉にできないほどです。ただ、避難所を探して歩き回るときも、避難所のなかでも、炊き出しの行列に並んでいても、男も女も老いも若きも、皆、いたわり合い、周囲を気遣っていたことも肌で感じました。生命を維持する意味合いの濃い“多様な人々が共生”する空間と時間でした。

過去に生きた人びとから多くのことを学び、より幸福な未来社会を創るために、男女共同参画推進室ではひとつひとつの目標を達成することで、大きな進展を図るべく努力してまいりたいと存じます。今年度もご教示、ご支援をたまわることができれば有り難く存じます。

（男女共同参画推進室長　渡部育子）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/04/18

入　園　式

入園児

家族みんなで

４月になっても雪が降り、春の訪れを実感できない日が例年より多いように感じていましたが、ようやく秋田にも暖かな日の差す時間が増えてきました。

さて、私事で恐縮ですが、先日娘の入園式がありました。遠方で仕事をしている夫も駆けつけ、夫婦揃って出席しました。少子化の進む最近は、いったい何人程の入園児がいるのだろうと少し不安もありましたが、100名を超える新入園児がいました。そして、我が家もそうですが、たくさんのパパたちが出席していました。私が子どもの頃は、学校行事の保護者席はママたちばかりだったように思いますが、今は夫婦そろっての出席がスタンダードになってきているようですね。また、おじいちゃんやおばあちゃん、お兄ちゃんお姉ちゃん、まだ抱っこされているような弟・妹まで出席するご家族も見かけました。

一人の子どもの入園が一大行事になって家族総出で祝うというのも少子化の影響なのかもしれませんが、家族揃って子どもの成長をお祝いできる、ということはとても素敵なことなのではないかと思います。

我が娘も入園式後の初登園は、両親の見送りはなくとも、おじいちゃん・おばあちゃん・おじさん・ひいおばあちゃんらに見送られ、初の集団生活へ向けて良いスタートとなったようです。たくさんの家族や周囲に支えられていることに感謝しながら、今年度も男女共同参画の仕事に邁進したいと思います。

（コロコニスタッフ　村井）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/05/10

家族の介護

大正12年生まれの祖父と同居して、約10年が経ちました。７人で始まった同居生活も今は４人となり、一人一人の思いやりと気遣いがより必要になったと感じる今日この頃です。

家族みんなで協力して支え合おう

「自分一人でできる。衰えてはいないんだ。」そう言う祖父ですが、実際は、火にかけた鍋の存在を忘れて焦がしてしまったり、トイレが上手に使えなくなったりと、今まで当たり前にできていたことが徐々に難しくなってきている状況です。こちらの好意を拒む気持ちもわかりますが、同じ事が繰り返されないよう試行錯誤する側としてはかなり大変です。なにせ相手は聞く耳持たずの頑固なおじいさんですから。

かつては女性がつきっきりで介護することが多かったかもしれません。でも時代は変わりました。単身者でも女性でも男性でも、全員が協力して解決すべきだと思うのです。負担に思わず家族を支えるにはどうすればいいのか…個人のメンタルヘルスも大切だと思います。

男女共同参画推進室では、「家族介護者のメンタルヘルス」と題して、5月27日（金）に第４回コンシェルジュ・デスク相談員研修会を開催します。突然家族に介護が必要になった場合の接し方等、大学院医学系研究科保健学科専攻の上村佐知子先生よりお話いただきます。詳しくはコロコニHPをご覧ください。教職員の皆様のご参加お待ちしております。

（コロコニスタッフ　朝倉）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/05/23

家族の介護２

前回のコンシェルジュ・ブログを読み、５年前に亡くなった祖母を思いだしました。

祖母は脳梗塞で倒れ10年近く寝たきりで、病院と自宅を行ったり来たりの生活。家族や親戚が交代でほぼ毎日病院へ通う事が日課となり、私を含めた孫達も当番の日は病院へ行き、食事の介添えをしたり、麻痺をして固まっている右半身をマッサージしたりの日々でした。それまで知らなかったのですが、ベッドからすぐ横の車イスへ座らせるだけでもかなりの重労働なんですね。コツをつかんでヒョイっと移動させる看護師さん達を尊敬しました。

そんな祖母は、はじめは動く左手を使った車イスの生活でしたが、やがて寝たきりになりました。看護師さんのオムツ交換をとても嫌がっていたのに、次第にそれすらわからないような状態になりました。状態が悪くなるのがこんなに早いものなのかと、とても悲しかった事を覚えています。

そしてなにより、長期にわたり介護をしている家族が体調を崩したり、精神的に不安定になり病院に通っているのを目の当たりにし、今後さらに少子高齢化が進む日本がどうなるのかとても不安になりました。「介護している家族が倒れたらどうしようもない…」と言っていた母の言葉がとても心に残ります。

いつか私も自分の両親を介護する日がくるかもしれません。もしかしたら育児と介護が同時進行になるかもしれません。

上村佐知子先生のコンシェルジュ・デスク相談員研修会（５月27日開催）は、今後やってくるかもしれない、その時のために是非参考にしたいと思っています。

（コロコニスタッフ　黒田）

新緑の季節ですね。大学構内には可愛らしい花が咲いています。皆さんも休憩時間などにぜひ散策してみて下さい。

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/06/01

＊今回のブログは、教育文化学部教授・音楽教育講座の四反田素幸先生からエッセイをお寄せいただきました。

NO MUSIC, NO LIFE !

私の専門は音楽で、作曲家として活動する傍ら、コンサートの企画やステージに立って指揮をしたり、解説をすることもあります。長年音楽の世界で生きてきましたが、音楽の世界はまぎれもなく男女平等社会で、年齢による上下の区別もなく、才能のある者が評価される世界です。そして音楽家の多くが「音楽すること」こそが生きている証と考えていると私は思っています。"NO MUSIC, NO LIFE !"なのです。

演奏家の仕事は「夢を売る仕事である」とよく言われます。女性演奏家のステージ衣装は男性のそれよりずっと派手ですし、立ち振る舞いにも女性の場合は優雅さを観客から期待されたりしますから、それを意識してステージに立っている女性演奏家はかなり多いように見受けられます。観客を耳だけではなく目でも楽しませ、非日常的な空間を演出することが大事と考えているからかも知れませんが、華麗で凛としたオーラを放つ姿に魅せられることはしばしばです。私が心から敬愛して止まない女性演奏家はたくさんいます。彼女らと一緒に仕事をすることは私にとって無上の喜びです。

さてここからは女性演奏家ではなく、女性作曲家のお話です。

音楽史に名を残した女性作曲家と言えばロベルト・シューマンの妻だったクララ・シューマン（1819～1896）が代表格で、その他に有名なのはメンデルスゾーンの姉のファニー・メンデルスゾーン＝ヘンゼル（1805～1847）、フランスのセシル・シャミナード（1857～1944）、フランス六人組の紅一点だったジェルメーヌ・タイユフェール（1892～1983）くらいでしょうか。しかしこの人たちを知っている人は相当な音楽通で、女性作曲家の名前を挙げてみてと言われても答えに窮する人が殆どではないかと思います。「なぜ作曲家に女性が少ないのか？」という疑問をお持ちの方は多いでしょうが、実際はそうでもないのです。私の学生時代、母校である東京芸大の作曲科の学生の半数は女子で、彼女らの多くは才能が豊かで、ピアノの腕も達者でした。また現在、私が所属している日本作曲家協議会には女性作曲家は何人もいます。女性作曲家の数が少ないのではなく、歴史に名を残せた女性作曲家が少なかったのです。その理由はよく分かりませんが、時代のトレンドに大きな影響を与えるような斬新なスタイルを打ち出したり、異彩を放つユニーク

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/06/01

な作品を残せた人が少なかったからかも知れません。しかし先に挙げた４人は実に素敵な曲を書いています。

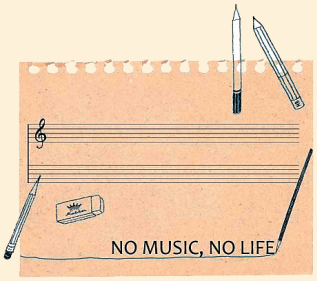
一般には殆ど知られていませんが、フランス人作曲家のブーランジェ姉妹を紹介しておきたいと思います。

姉のナディア・ブーランジェ（1887 ～ 1979）は作曲家であり、指揮者でしたが、同時に傑出した教育者でもありました。彼女の門人となった音楽家たちはアメリカ合衆国を中心に世界各国に及び、日本人もいました。その中でも最も有名なのはレナード・バーンスタインでしょう。門人のリストを見ると20世紀の著名音楽家の名前がズラッと並び、その凄さに圧倒されます。ナディア・ブーランジェがアメリカの音楽界に与えた影響の大きさは特筆すべきで、戦後のアメリカ音楽を牽引した中心人物の多くは彼女の教え子だったのです。

妹のリリ・ブーランジェ（1893 ～ 1918）は天才と呼ぶに相応しい人物でした。しかし生まれつき病弱で、24歳の若さで亡くなりました。ローマ大賞というフランス最高の作曲コンクールで、姉のナディアはパリ音楽院に入学後、10年かけて何度か挑戦して準優勝まで行ったのですが、妹のリリは音楽院に入学後たった１年であっさりと優勝してしまったのでした。その時リリはまだ19歳、女性初の大賞受賞でした。リリが急逝した後、姉のナディアは「私の音楽は無用だ」と言って作曲の筆を折ってしまいました。病弱な妹の面倒を熱心にみていても、常に妹の才能に圧倒されていた姉の複雑な心境が伺えるようです。しかしナディアは偉大な教育者として歴史に名を残したのでした。

私は女性作曲家というと、いつもこの姉妹を思い起こすのです。

（教育文化学部教授・音楽教育講座　四反田素幸）



コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2010/06/20

家庭学習の風景から

家庭学習の様子

高校生のころ、「この数学の計算ができたところで、何の役に立つのだろう」と感じたことはありませんか。私はそう思いながらも漠然と問題を解いていたのでしょうね。大学に入学するころにはすっかり解き方を忘れてしまいました。

先日、小学生の娘が家庭学習で問題を解いていたときのことです。主人が「なぜそういう解き方をしたのか」と娘にいろいろと聞いていました。そして説明を一通り聞いて、「これは考え方の訓練なんだよ。算数の問題をどう解いて答えに至ったかを説明することは、理論的に物ごとを考える訓練でもある」と言っていました。

私もその言葉を聞いて、大学のときの先生の言葉を思い出しました。「数学は世界を把握する方法の一つ。みんなに専門があって、その専門的視野で世界を把握するが、それに数学的方法という視野を加えるともっと多角的な考え方ができるようになる」。

学生だった私はその言葉を聞いたときに、今までのもやもやした感じが取り払われた気がしました。そして、もっと前にこういう哲学的視点からの教科の意義などにふれられたら、より一層興味を持って勉強できただろうという気持ちにもなりました。

小学生の娘にとっては目の前にある問題を解けることは大事なことです。もちろん、娘に難しいことを言ってもまだ分かる歳とは思えません。しかし親が子どもの教育に関わることによって、勉強は知識の蓄積だけではなく、プラスαの部分も伝えられるんだなあと感じた家庭学習の風景でした。

（コロコニスタッフ　中川）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/07/06

PTA授業参観とスポーツ少年団の活動にかかわって

ＰＴＡ授業参観

サッカー少年

小学生の娘が６年生になり、平日に開催される学校行事の他、土曜・日曜日も様々な行事にかかわることが多くなりました。

平日に開催されるＰＴＡ授業参観などは、多くがお母さんの出席ですが、お父さんやお祖母ちゃんの姿も見られます。私が子供の頃は、お父さんの姿を見ることはほとんどありませんでした。時代が変わり、夫婦共働きが多くなる中、子育ては夫婦で、あるいはお祖母ちゃん、お祖父ちゃんも含めた家族みんなでというのが当たり前の姿になってきているのではないでしょうか。我が子が学校でどのようにお友達とかかわっているのかや授業態度を見たりと教育にもきちんと関心を持つようになったのだと思います。私の母曰く、昔は生活のために働かなければならず、子育てや教育に目を向けたくともできなかった。だから今、せめて孫育てで返したいと言います。

話は変わり、昔は学校の部活動として野球やサッカー、ミニバスケットなどの運動部が多くありましたが、現在の多くは、スポーツ少年団という、子どもたちが自主的にメンバーとして参加し、「自由時間に、地域社会で、スポーツを中心としたグループ活動を行う団体」としての行動に変わりました。

これにより、保護者だけでなく、地域で技術指導ができる方を指導者になってもらったり、中学・高校生がリーダーとなって小学生の面倒を見たりしてくれています。

練習試合や大会参加になると、ＰＴＡとは違ってお父さんの参加が多くなります。また、他の競技の子どもたちと一緒に体力テストや元旦マラソン、座禅会など学校の施設以外でも活動するため、地域の方々にも応援してもらっています。

このように、多くの人がかかわる組織としての活動になるため、マネジメント能力も必要で、良い意味で社会勉強させてもらっていると感じます。自分の自由時間があまりとれなくなりましたが、今しかできない子どもとのかかわりを大切に過ごしていきたいと思います。

（コロコニスタッフ　菅原）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/07/22

女子サッカー in ドイツ

なでしこ JAPAN

「日本女子、あっぱれ！」もちろん、ＦＩＦＡ女子ワールドカップで、悲願の初優勝を果たした女子サッカー日本代表チーム、「なでしこＪＡＰＡＮ」のことです。

世界ランク１位のアメリカに先制されながら、ＰＫ戦の末に破った決勝戦の勇姿は、私だけではなく、多くの人に感動を与えたことでしょう。

開催国ドイツは準々決勝で日本に敗れましたが、「さすが！ワールドカップ２連覇！」というプレーでした。ドイツはスポーツ好きな国で、国民の３分の１は何等かのスポーツクラブに属していると言われています。サッカーは男女問わず、もっとも人気のあるスポーツの一つです。

そんなドイツにおいても、1950年代には女子サッカーが禁止されていました。理由は「女性にはサッカーはできないから」というものでした。サッカー発祥の地とされるイギリスなどでも、女子サッカーが禁止されていた時代がありました。しかし、現在は多くの国で女子サッカーが楽しまれていますし、アメリカのＷＰＳをはじめ、イギリスやドイツにも女子サッカーリーグがあります。日本でもなでしこリーグ、下部組織のチャレンジリーグあり、中学生から社会人までの「なでしこ」アスリートが活躍しています。

今大会でＭＶＰと得点王に輝いた「なでしこＪＡＰＡＮ」主将の澤穂希選手は、小学校時代、学校や地域のクラブで男子といっしょにプレーしていたそうです。当時は、女子選手の前例がないという理由で大会に出場できなかったり、他の男子選手から「女のくせに」と嫌がらせを受けたりしたことがあったそうです。

「女性だからできない」という理由で、男女共同参画が進んでいかないことは本当に歯痒く感じます。「なでしこＪＡＰＡＮ」のように、粘り強く、あきらめずに、一つ一つ繋げていくことが、大きなうねりになるように私たちも尽力したいと思います。

さて、今大会開催国ドイツの男女同権を特集したコロコニニュースレター vol.９を発行いたします。政治の世界でも、ドイツ女性は強い！です。お手元に届きましたら、ぜひご覧ください。

（コロコニスタッフ　村井）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/09/02

振袖と留袖

９月になり、朝晩過ごしやすい日が多くなりました。成人式の前撮りと結婚式が多いこの時期、気になっていた振袖と留袖の違いについて調べてみました。

華やかな振袖

いろいろな説があるようですが、振袖は未婚女性が着る最も格式高い着物で、人生の門出に身を清める、という意味を持つそうです。そのため成人式や結婚式など晴れの舞台に着用するのにふさわしく、特に結婚式では、黒っぽい服を着る人の中に華やかさをプラスするという意味でも好まれるようです。洋服と同じように流行のカラー、デザインがあり、カラフルで若々しい爽やかなイメージがあります。

一方、留袖の場合は黒留袖と色留袖で若干異なり、既婚女性が着る最も格式高い着物が黒留袖、未婚・既婚問わず着用できるものが色留袖だそうです。長い袖では家事などの動作に支障が出るため袖を短く切った＝留袖という説もあり、服装からも昔は女性が裏方的存在であったことがわかります。現在では、日常的に着物を着ている人は少なくなりましたが、それだけ女性が社会に進出し活躍しているということが言えるのではないでしょうか。

今月久しぶりに振袖を着る機会があるため、伝統的な着物の美しさと華やかさを少しでもその場に添えられればいいなと思っています。

（コロコニスタッフ　朝倉）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/09/15

＊今回は、医学系研究科形態解析学・器官構造学講座の阿部寛先生から記事をお寄せいただきました。３回にわたって、阿部先生ご自身の経験をもとに介護に関するお話を掲載してまいります。

医療費を支払った一つの経験

私事ながら医療費を支払った経験について記したい。数字が多くなるがご勘弁。

私の母が昨年９月より今年の２月初めまで147日間（およそ５ヶ月間）入院し、手術や薬物治療などを受けた。医師・看護師・理学療法士・ケースワーカーなど、多くの病院関係者に大変お世話になったのはもちろんである。母は発症直後や手術直後の数日を除いて殆ど大部屋に入院していたが、それでも私は発症以前の外来のみの医療費より高額となるのが心配でならなかった。５ヶ月間の医療明細書の内訳は、入院料・医学管理料・検査料・画像診断料・投薬料・注射料・リハビリテーション料・処置料・手術料・麻酔料・食事療養費、それに寝具代や消費税などであって、総医療費は毎月約100万円、５ヵ月間では501万7千円であった。さて、健康保険（後期高齢者医療保険）を活用した結果、実際に支払った患者負担額はいくらになったでしょうか？

この原稿をお読みの教職員や学生の皆さんは、文部科学省共済の本人あるいは種々の健康保険の家族の方が大部分であって、受診したときはそれぞれ医療費の３割を支払っておられるだろうと推測する。ただし世帯収入が一般の方であれば、高額療養費の給付制度により支払った患者負担額のうち１ヶ月約81,000円を超えた分が３ヶ月後に還付される、と理解されていると思う。高齢の母の場合、総医療費の１割を負担するはずなので、患者負担額は毎月約10万円であり、この一部が後日還付されるのだろうと私は予測していた。しかし私が会計窓口で実際に請求された患者負担額は、５ヵ月間の合計で19万７千円（500万円に対して約2.5%）であった。試みに１日あたりに換算すると、147日で割った1,341円／日であった。なお、消費税は５ヶ月間の合計で1,908円であった。

このような患者負担額になったのは、後期高齢者医療限度額適用----という名前の制度により、年金収入80万円以下の場合には、１か月の入院医療費の自己負担額の上限が15,000円に抑えられているからであった。また消費税は医療費には課税されず診断書代（１枚5,000円）と寝巻代（１日50～70円）にしか課税されなかったため、1,908円で済んだのであった。私は会計窓口で毎月４万円前後を支払うたびに、高額療養費の自己負担を抑える制度と、それを後日の還付ではなく現物給付（窓口ではじめから抑えた額を支払えばよい）してくれるという２つの制度による、患者負担額の意外な低さに驚き、これらの制度に感謝し、その一方で国の負担による老人医療費の高騰や財政負担について思いを巡らし、申し訳ない気持ちにもなった。

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/09/15

入院患者と家族の立場になれば、健康保険の自己負担額が低いことや支払った医療費が還付あるいは現物給付されること、消費税が医療費に課税されないことなどは本当にありがたいものだ。仮にこれらの制度がなかったり国の支援が少なければ、治療を我慢せざるを得なかったり、事前に健康保険以外の民間の医療保険に入らざるを得なくなるだろう。

母のケースとは異なる話だが、ガンの化学療法において個々の患者の遺伝子に合わせた遺伝子治療薬が発達し、毎月のように様々な遺伝子治療薬が開発されている。それらの最新の薬は極めて高価（１か月数十万円）であり、健康保険に組み入れられない限り経済的に余裕のある人でなければ利用は難しいだろう。その結果ガン治療に関して国民の間に格差を生んでしまうのではないだろうか。ガン死の多い秋田県民にとって、特に注目すべきことであろう。報道によれば、米国ではオバマ大統領の政策として低所得者層を含めて広く健康保険でカバーすることが議論になり、これに対して富裕層が強く反対しているという。中国でも倒産した国営企業の元従業員は健康保険がなくなると聞いたことがある（今は改善されたかもしれない）。日本の健康保険は国民すべてが享受できるすぐれた制度であり、これまで国民の長寿を支えてきたはずである。健康保険はまるで空気のように存在するのが当たり前になっているが、ぜひとも守り続けなければならないと思うのだが、皆さんはどうお考えでしょうか？

（医学系研究科形態解析学・器官構造学講座　阿部　寛）

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/10/03

＊今回は、工学資源学研究科の奥山栄樹先生からの記事をご紹介します。

オニヤンマ

８月のある日、オフィスに窓からオニヤンマが飛び込んできた。早速、窓を閉め、捕まえて段ボール箱に入れ、昆虫好きの子供に持ち帰った。子供は喜んで、次の日にオニヤンマを保育園に持っていき、夕方には空へ帰してやった。

黒澤明監督映画「生きる」（1952）の中で志村喬演ずる公務員が「１時間でできる仕事をわざわざ一日がかりでやるようなそんな馬鹿馬鹿しい所」などと詰られるシーンがあるが、オフィスでオニヤンマを捕まえられるとはワークライフバランスの観点からは（？）効率がいいなどと感心した。

子どもとトンボ

さらに、２週間後、またオフィスにオニヤンマが飛び込んできた。どうやらここはオニヤンマが飛び込みやすい所に位置しているらしい。建物がコの字型になった内側の一番奥にあり、観察していると、回遊中のオニヤンマが何かの拍子にコの字型の中に迷い込むと抜けられなくなり、奥の方にある窓に突進するのである。

この調子だと毎年オニヤンマを捕まえることができそうだ、今度から効率良く捕まえるために捕虫網を用意しておこう、と思っていると、子供の方がより効率的で、「今度、お父さんの部屋にカブトムシ飛んで来ない？」

（工学資源学研究科　奥山栄樹）

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/10/11

＊前回に引き続き、医学系研究科形態解析学・器官構造学講座の阿部寛先生からの記事をご紹介します。

介護の家計簿

再び母（93歳）のことを書きたい。少し長いがご勘弁。

私は、大館市で国民年金と貯金にたより一人で暮らしていた母の生活費を把握する必要から、家計簿をつけて年間の生活費を計算してみた。国民年金（最大でも約79万円／年）ではとうてい生活できず、貯金が減り続ける母の不安な気持ちに答えるのが目的だが、将来私か妻が一人暮らしになった時、果たして年金だけで生活していけるのだろうかという疑問に答えるためでもあった。

レシートをかき集め、通帳より介護費や光熱費などを調べ、エクセルに入力した。レシートが不備の場合は、そろっている月の平均を求め12倍して１年分とみなした。エクセルが言うには、2009年の生活費は約241万円であった。そのうちの介護費は約96万４千円（うち家政婦代が71万円、ディサービスとヘルパー派遣で25万４千円）、固定経費（光熱上下水道、住宅の管理費、雪下ろし費用、固定資産税など）は72万１千円、私が秋田市と大館市を往復する交通費等が38万４千円、その他、大館市立病院への通院タクシー代が８万３千円（基本料金以内）であった。一方、入院していなかったので医療費・薬剤費は２万７千円であった。このように介護を受ける母の支出の内容は自立していた頃とはずいぶん異なっているように思えた。

母はヘルパーさんの１日２－３回、各回60～90分の派遣を受け、週２回のディサービス（送迎込み）に通い、さらに外来通院（リハビリ）の付き添いのために週２回家政婦さんを頼んでいた（ヘルパーさんは90分までなので病院の付き添いは困難）。在宅介護を強く希望し「施設には入りたくない、自宅が一番」と言い続けてきた母であるが、ある日ふと「夜に一人では心配だ、話し相手もおらず寂しい。」と言い出した。要介護度が２までは在宅介護で頑張れたが、要介護度３（中等度の介護が必要。立ち上がりや自立歩行ができない。）への上昇を防ぐことができなかったのだ。私も特に冬期の夜間の転倒など一人暮らしはもはや危険であると気づき、在宅介護をあきらめざるを得なかった。

まず施設介護の費用を調べて、在宅の場合の生活費と比較する必要があった。特別養護老人ホームの費用は世帯収入が低い場合月６～７万円であり入所一時金もないが、どこでも200～300人の入所待ちとなっていて、退院後に自宅に戻れない母は原則３週

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/10/11

間のショートステイを繰り返す必要があった。試みに有料老人ホームの費用を調べると、仙台市の最も高額と思われる有料老人ホームでは要介護の方の場合の入所一時金は1,400万円であり、他の有料老人ホームでも入所一時金は300～700万円であった。これでは母の貯金を入所一時金だけで食いつぶしてしまいかねないと感じた。（参考までに東京都内では一般に数百万円～ 1,000万円以上。）さらに毎月の費用（食費、管理費など）がどこでも10数万円以上（都内では20数万円）もかかる。特別養護老人ホームと有料老人ホーム、それにショートステイの３者の情報を見ながら、私は立ち往生してしまった。

続いて私は秋田市の有料老人ホームの費用を調べ、東京都や仙台市のそれと比較してみた。食費は東京でも仙台でも秋田でも大差はなく月５～６万円であった。光熱水道などの管理費は都会の方が若干高いものの、特別豪華な施設でなければこれも概ね月５～６万円であった。どこのホームでも６畳一間程度の個室（18 ～ 20㎡）であるが、部屋代は最低で５～６万円であり、都会ではさすがに面積がやや小さく金額も高いようであった。これらの費用に加えて要介護度にもとづく介護保険負担金が加わり（要介護度３の場合は毎月約22,000円）、秋田市の有料老人ホームの場合は月々 18 ～ 19万円の自己負担で、しかも待機者が殆どいないこともわかった。

問題の入所一時金であるが、皆さんは一体いくらだとお思いでしょうか？ 秋田市内の多くの有料老人ホームでは不要、すなわち０円であった。入所一時金は部屋代の一部の前払いに相当するようなので、地代が高い都会では高額となり、地代が低ければ秋田市のように不要かそれに近いのだと気づいた。最終的に予備費を加えた母の生活費は約260万円／年と予想され、在宅の時（241万円／年）より19万円ほど多いという結論になった。

母が秋田市の有料老人ホームに転居することで、必要経費はやや多くなったが毎日のように面会できてむしろ在宅介護に近い状態となったし、秋田市と大館市の間を何度も車で往復していた私の疲労と事故の危険がなくなったことは費用の差にはかえられない。計算を終えてみて入所一時金のない秋田でよかったと心から思ったことを、皆さんは理解していただけたでしょうか？

（医学系研究科形態解析学・器官構造学講座　阿部　寛）

コロコニ

cococoniだより

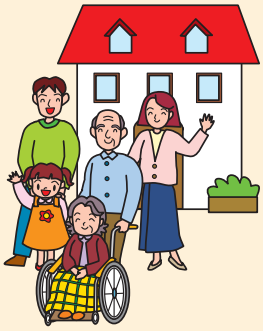
コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/10/27

＊前回に引き続き、医学系研究科形態解析学・器官構造学講座の阿部寛先生からの記事をご紹介します。

明るい高齢化社会にむけて４つのＫ



【はじめに】

９月15日と10月11日のブログで、医療費と介護費に関する私の経験を紹介させていただいた。個人的な経験を通して私はいかに介護が大変であるかを痛感し、またいかに医療費や介護の問題が深刻であるか理解できたように思う。自分もいつかは似た状況になる可能性があるので、医療も介護もけして他人事ではなくて自分の問題として考えてきた。母が幸せな老後を過ごせれば自分もそのように過ごせる可能性があり、もしも母の老後が惨めでつらいものならば、将来自分はもっと大変な状況になるだろうと予想できた。そのため母の介護を通して自分の将来の展望をひらく道筋を必死で探そうとしてきたように思う。

今後ますます高齢化が進み、また少子化も解消されそうになく、自分の子供たちにも若者たちにも大きな負担がかかるだろう。私が子供たちに迷惑をかけないで過ごせるということは、自分と同じ世代の人々が周囲にあまり大きな負担をかけずに自立した老後を過ごせるということにつながると思う。そのような道筋を考えることが、日本の高齢化社会を明るく活力のあるものにする一つの答えになるかもしれないと考えてきた。

これまでの経験をまとめてみると、老後の生活には４つの必要な条件があると思う。健康、介護保険や健康保険などの制度、家族や周囲の人々との人間関係、それに年金等のお金である。いずれも「か」行で始まるキーワードなので、「４つのＫ」というタイトルにした。個人が努力して準備するべきことと、国家が国民のために用意するべきことが含まれていると思っている。

【健康の問題（Ｋ１）】

「長期に入院することなく、家族に迷惑をかけずにぽっくりと死にたい。」という文章をしばしば目にする。病気になれば急にぽっくり亡くなるよりもむしろ入院や療養が長びくことが多く、病気を減らし健康を維持してこそ臥床の期間が最小限ですむ可能性が高いのではないかと感じているが、いかがでしょうか？ 次の世代に膨大な医療費のつけを廻さず健康保険制度を維持するためにも、医療費の増大を少しでも抑える政策と個人的な努力が大切だと思う。政策的な禁煙の拡大や、ガン検診の普及と早期発見、また生活習慣病の予防とスポーツの励行など、個人的にも国家的にも努力することが求められると思う。

【制度の問題（Ｋ２）】

高齢化社会に必要な制度の充実について、誰かが作ってくれることに頼るではなく、皆で考えて、守り、かつ充実させましょう。

高齢者にかかる医療費は膨大であるが、単にこれを削っては次の世代の私達が困ってしまう。緩やかな増税に踏み切ってでも健康保険制度を維持していくべきであろう。土台となる経済の発展も重要であろうし、種々の規制緩和も必要と思われる。「税と社会保障の一体改革」が政争の具にならずに国民の立場で前向きに進行することを願っている。

2006年に家族の介護・看護を理由に14万4千人が離職し、世代別の最多は50歳

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/10/27

代で５万７千人だという（朝日新聞、2011年９月２日）。介護する家族が疲れ果てる事例もしばしば報道される。このような例の対策として介護保険制度が2000年に施行されたと理解している。65歳以上で要介護状態になれば介護サービスを受けられ、費用は今のところ１割を負担すれば良い。24時間の在宅介護の不備や介護施設の不足などの問題点が指摘されているものの、制度の制定以前よりずっと安心感がある。財政面の不安を少しでも解消し、健康保険と同様に守っていかなければならない制度だと思う。

【人間関係の問題（Ｋ３）】

母のホームではヘルパーさんの男女比はほぼ半々であり、男性も母の世話をすることになる。ケア・マネージャーも女性とは限らない。介護の現場では既に男女共同参画となっている。彼ら（彼女ら）はよく訓練を受けていて、心を込めて母に接し家族でもなかなかできないことをしてくれていて、信頼感が醸成されていると思う。

家族には身の回りのものを供給したり、お見舞いやお金の管理などの役割があり、家族と深くつながっていることが老人の心の安定に大きくプラスであると思われる。介護を受ける方も、平素から家族や周囲の人々との成熟した関係をもち他人を受け入れる人格がないと、結局は自分自身を苦しめると思う。我がままな老人になることなく、日常の適切な人間関係が大切だと思う。

【お金の問題（Ｋ４）】

退職した後は一般に年金と資産（の取り崩し）の合計が収入となると思うが、経済的に子供に迷惑をかけずに老後を過ごすためには、必要十分な年金の確保が大切だと思う。たとえば夫婦で最低限の生活を送るために月24万2千円必要だという（厚生年金・国民年金増額対策室ホームページ）。これに12か月と25年をかけると5,804万円となる。定年の時点でこれだけ資産のある方は少ないだろう。しかも資産は減衰しやすく、長生きすればするほど資産よりむしろ年金の重要性が増してくるのではないか。また平均的なサラリーマン家庭の定年後の老齢年金は夫が月16万円、妻が月7万円（基礎年金のみ）だという（同上のホームページ）。計23万円であるが、上記の最低の生活費より少ない。ならば男女とも労働に参加して、それぞれが年金を確保することが重要であると思う。

母がそうであったように、多くの方は自宅で長く暮らすことを希望されると思う。そうするためには低下する体力に見合った住宅や設備が不可欠であり、長く暮らせる自宅を事前に準備することが必要だと思う。「転ばぬ先の杖」という格言があるが、個人でも政策的にも努力が必要ではないだろうか。

【おわりに】

どのようしたら日本に明るい高齢化社会が訪れるのか、医療費と介護の面から私見を述べた。子供たちに介護費を押し付けることなく、自分たちの世代でなんとかして将来ともしっかり暮らしたいものだ。それには健康を保ち、制度を適切に維持し、家族や周囲の方とよい関係を保ち、男女共同参画でみな勤勉に働くことが必要だと思う。特に、教育水準も能力も高い日本の女性達が労働に参加しやすいように必要な支援をして、社会が女性をもっと有効に活用しないと大変もったいないことではないか。年金の確保のためにも男女とも働ける社会にして行くべきだと思う。

（医学系研究科形態解析学・器官構造学講座　阿部　寛）

コロコニ

coloconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/11/09

「リケジョ（理系女子）への扉」こぼれ話

佐藤美子さんによる講演

白衣を着てリケジョ気分で実験をする参加者

10月22日に聖霊女子短期大学とのコラボレーション企画「リケジョ（理系女子）への扉」を開催いたしました。今回はその裏話です。

６月に大学間連携会議において、次世代女性研究者育成のためのイベントをコラボレーションで開催したいとの提案をしたところ、聖霊女子短期大学の先生から佐藤美子さんをご紹介していただきました。「秋田出身で、聖霊短大を卒業後、秋田大学の医学系研究科を修了して、今をときめく京都大学iPS細胞研究所　山中伸弥研究室に勤めている人がいるんですよ！」というお話から、この企画が動き始めました。

今回の企画は「初めて」の部分が多くありました。まずは外部とコラボレーションした企画であること。事前打ち合わせの場所は、このような企画がなければなかなか足を踏み入れることがなかったであろう聖霊短大。小高い丘の上のキャンパスから見る景色は緑豊かでとても美しいのが印象的でした。打ち合わせではどんな実験をするのか、テーブル配置はどうするかなど細かい点に至るまでを話合いました。

そして二つめの「初めて」は、食べ物を扱うこと。聖霊短大の先生方からいろいろと気をつける点も教えていただきました。知らない分野の方と一緒にお仕事させていただくと、私たちも勉強させていただけるのはありがたいことです。

「リケジョへの扉」の参加申込を開始してから、あっという間に実験の30名の定員は埋まってしまいました。「参加者の中高校生はどういうところに興味を引かれたのかな。」予想以上の盛況ぶりに、私たちの話題も尽きません。当然のごとく、当日の会場は満員状態で、子どもたちもリケジョを身近に感じた模様です。参加者の感想で今回のイベントの意義を再確認できるのではないでしょうか。

「私は科学部に属していて気象についての研究をしています。まだまだ研究の最中で、役に立たないですが、山中先生のように、いつか、人の役に立てられるような研究に仕上げていきたいと思います。」

がんばれ！未来のリケジョたち！

＊当日の様子は、コロコニホームページの「イベント情報」に掲載しておりますので、こちらもご覧ください。　http://www.akita-u.ac.jp/coloconi

（コロコニスタッフ　中川）

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/11/15

王位継承と「女帝」

ゆっくり新聞をめくることができる朝は幸せな気分になる。10月29日はそのような土曜日であった。が、「英王位継承男女平等に　英連邦首脳が合意」（朝日新聞）という見出しに目を奪われた。28日開催の英連邦の首脳会議で、男子優先を定めた英王室の王位継承法について、男女に関係なく最初に生まれた子どもが王位につくよう見直すことで合意したという。

男女平等が認められた時代をはるかにさかのぼるわが国の古代、当時の法律である律令（りつりょう）には女性の天皇の存在を前提とする条文があった。皇族の範囲について定める継嗣令（けいしりょう）皇兄弟条に「皇兄弟皇子、皆為親王。女帝子亦同」とある。天皇の兄弟と皇子を親王とする、女帝の子も同じように親王とするという規定である。今から1300年前、「女帝」は法律用語であった。それでは男性の天皇はどのように表わされたのだろうか？当時の法律家の解釈を載せる『令集解（りょうのしゅうげ）』には「男帝」という語が明記される。

男帝と女帝に関する規定には性差が認められるし、独身のまま即位した女帝に結婚した形跡がなかったことは事実であるが、わが国古代の女帝たちの活躍ぶりは、今の世から見てもそれなりに面白い。

わが国最初の女帝・推古は628年に75歳で亡くなるまで36年に長きにわたって在位した。斉明女帝は661年に朝鮮半島の百済救援のための軍隊を率い、北九州の筑紫朝倉宮で亡くなった。このときの遠征では斉明の皇子たちが活躍した。夫に同行した妃もいた。大海人（おおあま）皇子（後の天武天皇）の妃・大田（おおた）皇女は船が大伯（おおく）（現在の岡山県）の海にいたったときに女の子を産み、その子を大伯皇女と名付けた。母子ともに元気であったようだ。

天皇の仕事はハードなものであった。新幹線も高速道路も、ホテルもなかった時代のことである。母・元明（げんめい）天皇から皇位を譲り受け、36歳で即位した元正（げんしょう）女帝。717年9月11日の美濃（みの）国（現在の岐阜県）行幸（ぎょうこう）スケジュールは、12日に近江（おうみ）（滋賀県）で西日本に赴任した役人たちを集めてミーティング、18日に美濃に到着すると東日本に赴任した役人たちを集めてミーティング、20日には当耆（たぎ）郡に行幸し多度（たど）山（現在の岐阜県養老山）で美泉（よい泉）を覧（み）、27日帰途につき、28日平城宮に還るというものであった。

美泉は、天（てん）が為政者の治世を讃えて出現させるめでたいしるしと考えられていた。美泉を覧ることも遊びではなく、仕事だったのである。でも、元正女帝はこの行幸で楽しみも味わったようだ。美泉の水で顔や手を洗ったところ、お肌がすべすべになり、痛いところを洗ったところ、痛みが消えたというのである。今のような化粧品や薬品がなかった時代、自然の恵みはことさらありがたかったに違いない。

古代の歴史書から女帝の姿を紐解いていくと、男性と同等の業務をこなしながらも、女性ならではの感性を読みとることができることがある。「ワークライフバランス」という概念など微塵もない時代であっても、人は与えられた環境のなかで精一杯、自分らしく生きようとしていた。

英王室に関する記事のおかげで、『日本書紀』・『続日本紀』を読み直した週末であった。

（男女共同参画推進室長　渡部育子）

コロコニ

cofoconiだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/11/22

＊今回は、医学系研究科形態解析学・器官構造学講座の阿部寛先生から「介護」に引き続き「年金」についての記事をお寄せいただきました。

他人事ではない年金のはなし

【年金は誰に関わる問題なのか】

皆さんはご自分の資産の総額を概ねご存知でしょう。しかし老後に支給される年金については、制度が複雑でしかも時々改正されますし、年金記録が不正確かもしれないし、減額の可能性も報道されており、結局いくら受給できるか見通せないという方も多いのではないでしょうか？年金の額が具体的でないと、退職後の収入の総額が実際に退職するまで不明のままであり、退職までにいくら貯金して備えておけばいいのか不明のままです。年金について多くの皆さんが不安にかられるのは当然だと思います。

若い方々も、国民年金を20歳から支払う義務があり、事故等の場合に役立つ障害者年金の権利の確保の必要があります。本学の教職員は給与から「共済長期」という項目でかなりの金額が天引きされています。若い時からの働き方や収入によって老後の年金が決まるのです。年金はけして親の世代や退職者だけの問題ではありません。

【年金への疑問】

年金を考え始めると、数々の疑問が湧いてきてきりがありません。たとえば市役所の国民年金の窓口には「国民年金保険」と書いてあります。「年金」と「年金保険」とはどう違うのでしょうか？「国民年金」と「国民年金基金」とはどう違うのでしょうか？公務員の年金（共済年金）が会社員の年金（厚生年金）より有利だと批判されますが、どういうことでしょうか？福島第一原発で離職を余儀なくされた方々は、将来の年金がどのくらい減額され、東京電力にいくら補償を求めるべきでしょうか？もしも日本の財政が破綻してギリシャのようになったら、年金はどうなるでしょうか？年金の支給開始が65歳から68～70歳に繰り下がったら、年金の意義はどうなるのでしょうか？公務員の給与が10%下がったら年金の額にどういう影響があるのでしょうか？女性が一時的に主婦になったり育児休暇を取ったりすると年金にどういう影響があるのでしょうか？ 2004年の年金改革の際には、平均的なサラリーマン家庭の年金は現役の時の収入の50%が確保されると言われていましたが、はたして本当でしょうか？そもそも自分の家庭は「平均的なサラリーマン家庭」に該当するのでしょうか？

いくつかの疑問の中で最も知りたいのは、自分が将来受け取る年金額だと思いますが、年金定期便などが届くから自分で計算しなくても大丈夫でしょうか？年金を自分で計算するにはどうすればいいのでしょうか？

コロコニ

cococoniだより

コンシェルジュ・ブログ

私たちスタッフの日常の活動を明るく楽しくお伝えする
コンシェルジュ・ブログ、ぜひご覧ください。

Date : 2011/11/21

【年金の意義と必要性】

このように疑問や不安だらけの年金ですが、そもそも年金の意義はいったいどこにあるのでしょうか？「年金」のことを「年金保険」とも称しています。亡くなった時の保険である「生命保険」とは逆に、65歳以上の人に国が一生涯支給する「長生きの保険」に相当すると思います。

仮に60歳の退職時に、年金はないが５千万円（！）の資産をもつＡさん夫婦と、資産はないが１ヶ月約25万円の年金（老後の夫婦の最低日常生活費に相当）が保障されているＢさん夫婦の収支を比較してみましょう。どちらの夫婦も最低の日常生活を送ったとすると、Ａさん夫婦の資産は25万円x12ヶ月x16.7年＝約５千万円の計算で消失する、つまりＡさん夫婦は60歳＋16.7歳＝76.7歳で資産が枯渇して生活が成り立たなくなる可能性があるが、Ｂさん夫婦はいくら長生きしても年金が支給され、夫婦で月25万円の年金により最低限の生活設計が成り立つのです。（ちなみに、年金には障害者になった時や遺族に支給される制度も含まれていて、これらは障害者や遺族を補償する保険と考えることもできます。）

すなわち、年金は長生きして働けなくなった時の貴重なお金ではないでしょうか？年金が十分にあれば子供に経済的な迷惑をかけずにすむのです。

【自分で年金を計算する意義】

数ヶ月前に私にも国家公務員共済組合より「共済年金見込額のお知らせ」が届き、60歳で退職した場合の老齢共済年金と、国立大学勤務に対応する老齢基礎年金（国民年金）の見込額が書いてありました。しかし、私は65歳まで退職しないし私立大学に勤務したこともあるので、65歳から支給される老齢共済年金も老齢基礎年金もいずれも不明のままでした。やはり自分で計算も行い、老後の支出と比較しないと安心できないと思います。将来の物価の変動や制度の変更は不明なので、現在の金銭感覚で概算するより他はありませんが、不安の範囲や程度は限定され、貯金する必要が生じたとしても漠然とした不安が具体的な目標に変わるのではないでしょうか？

（医学系研究科　形態解析学・器官構造学講座　阿部 寛）

振興調整費
平成21年度採択　文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業
秋田大学「大学間連携と女性研究者支援in秋田」

2011.2
vol.6
増刊号

秋田大学男女共同参画推進室 coloconi

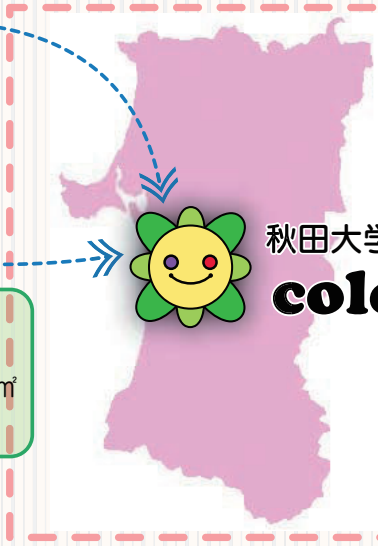
Newsletter

発行者：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室
〒010-8502　秋田市手形学園町1－1
電話：018－889－2260
http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/

男女共同参画先進国　ノルウェーから学ぼう！

北極圏の都市の絵葉書。

北部で冬の夜空に現れるオーロラの絵葉書。



秋田県
面積：11,434㎢
人口：約110万人

秋田大学男女共同参画推進室
coloconi

ノルウェー王国
首都：オスロ
国土面積：385,199ｋ㎡
人口：約490万人

ごあいさつ

「男女平等度」国際ランキングでトップクラスのノルウェー！順位を示す数値に一喜一憂するわけではありませんが、わたしたちが前進するために、“先進国”の実情をもっとよく知りたいと思いました。
このリーフレットは、“男女共同参画”で結ばれた秋田大学とノルウェーの交流日記です。ノルウェーの生の情報を少しでもお届けすることができれば嬉しく存じます。

秋田大学　男女共同参画推進室長
渡部　育子

日本国
首都：東京
国土面積：377,944㎢
人口：約1.3億人

coloconi ノルウェーダイアリー 2010

1月

北極圏にある北部ノルウェーの冬の夜空に現れるオーロラ。晩秋から早春にかけて、午後６時から午前１時ころに最も多く見られます。
また、「スキーを履いて生まれてきた」と言われるほど、冬には多くの人がスキーを楽しみます。

2月

2/19　秋田大学
男女共同参画推進フォーラム

2010年３月５日には、駐日ノルウェー王国大使館　一等書記官　ドッテ・バッケ氏をお迎えし、ノルウェーの男女共同参画についてお話していただきました。

3月

3/5　講演会
「男女共同参画推進を考える」

講師：
駐日ノルウェー王国大使館　一等書記官
ドッテ・バッケ氏

1988年にノルウェーの男女平等法が改定され、ノルウェーの男女平等法では、「公的機関で４名以上で構成される委員会等はそれぞれの性が構成員の40％以上選出されなければならない。４名以下の場合は両性により構成されなければならない」と定められました。2004年には、政府系企業の取締役会においてもこの制度が導入され、2006年には上場企業にも導入されました。
1981年、初の女性首相の第１次ブルントラント内閣が発足。第２次ブルントラント内閣においては、18の閣僚のうち８人が女性でした。

駐日ノルウェー王国大使館
１等書記官　ドッテ・バッケ氏

Petter Foss/MFA Norway

現在のストラテンベルグ内閣は半数が女性閣僚。

両親が合計して３年間の育児休暇を取得できます。有給休暇は1年間です。そのうち、10週間は父親が取得すると定められているのが、パパ･クォータ制です。父親が取得しないと、10週間の有給の育児休暇がなくなります。今では父親の9割以上が取得しています。
最近では10週間以上の育児休暇を取得する父親も増えています。
※クォータ（quota）…割り当て

4月

4/7　ノルウェー王国大使館におけるセミナー「ワーク・ライフ・バランスはビジネス成功の鍵を握る？」

秋田大学大学院医学系研究科妹尾春樹教授がセミナーに参加。
ノルウェー・日本両国の官民から、両国のワーク・ライフ・バランスについて講演がありました。

←ノルウェーの春の花、アネモネ。

5月

○5月17日　ノルウェー王国　憲法記念日

1814年５月17日に憲法が制定されたことを祝う憲法記念日。
祝祭は子どもたちを中心に行われ、ブーナッドという民族衣装を着て、パレードをします。オスロの王宮のバルコニーからは国王一家が手を振って子どもたちにこたえます。

MFA Norway

6月

7月

8月

8/20　講演会
「北欧における女性の社会進出」

講師：
トロムソ大学医学部附属病院 プレイセラピスト
トーベ・スメスロー氏

9月

9/7　大学間連携合同シンポジウム「男女共同参画の現状と課題」

講師：
㈱リクルート
リクナビ編集長
岡崎 仁美氏

10月

11月

○6月23日　聖ハンスの夜（夏至祭）

北極圏に位置する北部ノルウェーでは、一日中太陽が沈まない「真夜中の太陽」と呼ばれる現象が見られます。

2010年8月20日には、トロムソ大学医学部附属病院のプレイセラピスト、トーベ・スメスロー氏をお招きし、ノルウェーにおける男女平等についての実体験と、プレイセラピーというお仕事についてお話していただきました。

「男女平等と同様に、病院で生活する子どもにも、健康の許す限り、活発で刺激的な生活を送る権利がある。」とお話してくださいました。

▶講演会の様子が秋田魁新報に掲載されました！

トロムソ大学医学部附属病院
プレイセラピスト
トーベ・スメスロー氏

育児休暇、夫には2カ月
北欧の男女参画紹介

病院の中をバイクで探検！

▶道化師の格好をしたスタッフと小児患者。

▲外出できない小児患者もベッドの上でベリー摘みを楽しんでいる。

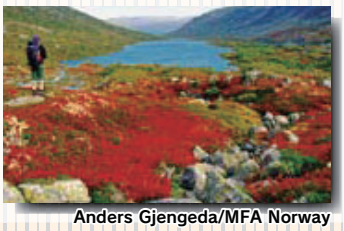
▲病院内で遊んでいる小児患者。左の子は酸素吸入を受けている。

プレイセラピーを受ける子どもたち。病院で入院生活を送る子どもたちも活発で刺激的な日々を送る権利がある。

▲夏の氷の上を歩く北極グマの親子の絵葉書。
北極グマの父親は子育てをしないのだとか…。
北極グマはノルウェーではスヴァールバル諸島で生息しています。

▼晩夏から秋にかけてはベリー摘みの季節です。
種類も豊富で、森で摘んできたベリーでジャムや飲み物を作ったりします。

▲ウルネス・スターヴ・教会の絵葉書。
ノルウェー最古のスターヴ教会（外観が板張りの木造建築の教会）。



Anders Gjengeda/MFA Norway

ノルウェーの秋は魚釣りや狩猟が盛んなシーズンです。
また、秋の山もとてもきれいで、子どもも大人もアウトドアでレジャーを楽しみます。

12月

12/15～12/23

妹尾教授
現地支援環境調査：
オスロ大学・トロムソ大学

12/23
不思議体験
次世代女性研究者
育成イベント
「親子でサイエンス ～
ようこそ！コラーゲン
の世界へ～」

12/24
サイエンスセミナー
「体のなかのコラーゲン
～コラーゲン研究から
わかること（マンモスを
例にとって）～」

講師：
㈱ニッピ　バイオマトリ
ックス研究所長
服部 俊治氏

12月には、大学院医学系研究科の妹尾春樹教授がノルウェーの男女共同参画の支援環境調査のため、オスロ大学・トロムソ大学へ。

ノルウェーの絵葉書。先住民族サーメ人の1年を表したもの。

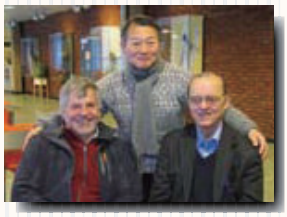
オスロ大学医学部医化学講座主任教授Heidi Kill Blomhoff氏（左）と栄養学講座主任教授Rune　Blomhoff氏ご夫妻。中央が妹尾教授。

Rune Blomhoff氏の教授室にて。

オスロ大学医学部のHeidi　Kill　Blomhoff教授によれば、オスロ大学医学部の学生の６割は女子、全国の基礎医学研究者の半数は女性とのこと。

今回お話をうかがったノルウェーのカップルの方々のお話では「男女共同参画は男性側の課題では？」、「ノルウェーは確かに男女平等の様々な水準は高いが、まだまだやるべきことはある」とのこと。

「女性がベビーカーを押しながらバスや電車に乗ろうとすると、自然に周りの男性が手を貸す、といった光景がよく見られるが、仕事の場となると一変。重い荷物も女性一人で運び、女性側が、女性だからと手を貸されることを嫌がる。」と妹尾教授。


オスロ大学理学部Norbert Roos教授（左）、同Trond Berg教授。

Trond Berg教授ご夫妻。

Bård氏の教室ミーティングの様子。

「ノルウェー～森とフィヨルドの美しい国～」ノルウェー王国大使館

トロムソ大学医学部附属病院・プレイセラピストのTove Smedsrød氏（左）と血管医学の主任教授のBård Smedsrød氏ご夫妻。

ノルウェーのクリスマスは一年でもっとも伝統的な祭典の一つ。
ユーレニッセ（クリスマスのニッセ）はサンタクロースの役割を果たしますが、姿は異なります。
ニッセは古くから納屋などに住んでいるとされる妖精です。

編集後記

2010年、秋田大学男女共同参画推進室はノルウェーの男女平等について学んでまいりました。知れば知るほど、違いに愕然となることも…。ただ、このリーフレットにもある通り、日本とノルウェー、秋田とノルウェーは、その文化や伝統は全く異なり、ノルウェーの男女平等はその文化や歴史に深く根差したものでした。
日本は日本の、秋田は秋田の、秋田大学は秋田大学の、男女共同参画のあり方を探していかねばと改めて気付かされました。しかし、男女平等を追求していくノルウェーの人々の姿勢・熱い思いは、大いに学びたいと感じました。　（コロコニスタッフ　村井）

発行：秋田大学男女共同参画推進室コロコニ
ＴＥＬ：018－889－2260
ＦＡＸ：018－889－3186
E-mail：sankaku2@jimu.akita-u.ac.jp

平成23年度文部科学省科学技術人材育成費補助金　女性研究者研究活動支援事業（女性研究者支援モデル育成）
秋田大学「大学間連携と女性研究者支援 in 秋田」

2011.7
vol.9

秋田大学男女共同参画推進室 coloconi

Newsletter

発行者：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室
〒010-8502　秋田市手形学園町１－１
電話：018－889－2260
http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/

女性首相率いるドイツの「男女同権」を学ぼう！

昨年度、秋田大学男女共同参画推進室ではドイツ・テュービンゲン大学からハイディ・ブック＝アルブレット氏を講師にお招きし、国際シンポジウムを開催しました。ドイツの現状や政府・州が取り組む「男女同権」政策について、ワーキング・マザーとしてのご経験も交えながら、ご講演いただきました。

ドイツとの歴史的・文化的背景の違いはもちろんありますが、日本の男女共同参画の現状と似たような問題もあり、シンポジウムの参加者からも、「共感する部分が多かった」というような声が聞かれました。

今号は、日独国交150周年を記念する今年度最初のニュースレターとして、「ドイツの男女同権」を特集いたします。

ドイツ連邦共和国
面積：357,000ｋ㎡
人口：約81,800,000人
（2009年現在）

秋田市
面積：905.67㎢
人口：324,308人
（2009年現在）

テュービンゲン市
バーデン・ヴュルテンベルグ州、テュービンゲン郡の都市。
ハイディ・ブック＝アルブレット氏の所属するテュービンゲン大学を抱える大学都市。
面積：108.12㎢
人口：85,334人（2008年現在）

ハイディ・ブック＝アルブレット氏
ドイツ・テュービンゲン大学
アジア地域文化研究所
日本学科研究員

２人の子どもの妊娠・出産・育児をしながら研究を続ける。
シンポジウムでは、ご自身の体験も交えながら、奨学金の制度などを紹介していただきました。

日本国
首都：東京
国土面積：377,947㎢
人口：約127,510,000人
（2009年現在）

女性首相率いる国、ドイツ

現在、ドイツでは2005年から首相を第８代ドイツ連邦首相を務めるアンゲラ・メルケル氏をはじめ、多くの女性政治家が活躍しています。連邦議会に占める女性議員の割合は近年著しく伸びています。1980年にはわずかに８％だった女性議員比率が2009年には33％となっています。メルケル首相が党首を務める、キリスト教民主同盟（CDU）では党員の４分の１が女性党員です。現在16人いる閣僚メンバーの内、６人が女性です。

(c) Bundesregierung/Chaperon

アンゲラ・メルケル連邦首相

ドイツキリスト教民主同盟（CDU）党首。第8代ドイツ連邦首相。物理学博士。
ドイツ初の女性連邦首相であり、また、初の東ドイツ出身でもある。

(c) Bundesregierung/Chaperon

ザビーネ・ロイトホイザー＝シュナレンベルガー法務大臣

自由民主党（FDP）の政治家。この職に就くのは２度目。1992年-96年にも連邦法務大臣を務めた。

(c) Bundesregierung/Chaperon

クリスティーナ・シュレーダー
家庭・高齢者・女性・青少年大臣

CDU所属の連邦議会議員。社会学博士。学業も続ける。
大臣就任後に結婚。現在は妊娠中。現役閣僚の妊娠はドイツでは初。現内閣最年少閣僚（33歳）。

(c) Bundesregierung/Chaperon

ウルズラ・フォン・デア・ライエン
労働・社会大臣

CDU所属の政治家。医学博士・公衆衛生博士。第１次メルケル内閣では家庭・高齢者・女性・青少年相を務めた。
７人の子どもの母親であり、出産・子育てをしながら学位を取得した。

(c) Bundesregierung/Chaperon

イルゼ・アイクナー
消費者保護・食糧・農業大臣

キリスト教社会同盟（CSU）の政治家。前内閣より続投。

(c) Bundesregierung/Chaperon

アネッテ・シャヴァーン
教育・研究大臣

CDUの政治家。神学博士。
前内閣より続投。

Deutsch

男女同権と高齢社会

男女同権の取り組み

「男女同権」はドイツにおいても、他国同様、近年大きく進展しています。大学に入学する女性比率は、2009年では全体の半数以上になり、博士号を取得する女性も全体の40％以上を占めています。また、大学教授に占める女性比率はここ数年で大きく伸び、2009年には18.2％となりました。これは連邦教育研究省の「女性教授プログラム」が大きく貢献しています。このプログラムの中で、2007年から260名の女性教授が採用されています。その三割は理系や工学系の教授です。

また、職業を持つ女性の割合は、2008年の扶養法制定以降増加し、女性のほぼ70％が就労しています。しかし、ほとんどの男性はフルタイムで勤務しているのに対し、特に就学前の子どもがいる女性は、パートタイムの勤務を選択せざるをえない状況があります。その要因の一つとして、他の欧州諸国と比べ、保育施設が充実していないことが挙げられます。日本同様に、保育施設に入所できない児童が多いのです。

2007年から導入された両親手当ではもう片方の親も２ヶ月育児休暇を取得すると、手当支給期間が14ヶ月まで延長されます。以降、それまでほとんど０に近かった父親の育児休暇取得率が16％を超えるまでになりました。日本では、男性の育児休業取得率はさらに低く、平成21年度の調査で、わずかに1.72％と１割にも届いていない状況です。

秋田大学国際シンポジウム「持続可能な男女共同参画のあり方を探る」

2011年２月21日、ドイツ・テュービンゲン大学よりハイディ・ブック＝アルブレット氏をお招きし、ドイツにおける男女同権の取り組みや、ご自身の体験などを交えながらご講演いただきました。

最近、ドイツで問題になっているのは、企業の中で指導的地位にある女性が少ないということです。

ドイツの大手企業などが指導的地位の女性を増やすための取り組みをはじめています。

例えば、自動車部品メーカー大手のボッシュグループは2012年までに指導的地位の女性比率を現在の10％から15％に引き上げるという計画を発表しています。

政府としても、民間企業の比率制度の導入に向けて話し合いが進められていています。

（前述シンポジウムのハイディ・ブック＝アルブレット氏の講演より）

私も二人の子どもを育てながら研究活動を続けてきました。今よりもっと保育施設が少ない状況でしたから、「保育ママ」と呼ばれる、個人で子どもの保育サービスを提供する人のところへ預けて働きました。ドイツでは保育園などが少ないので、保育ママが多いのです。

最近になり、学童保育施設も増えてきましたが、子どもを放課後に施設などに預けてまで働く女性に対して、反対の声も多くあります。

ch land

齢社会への取り組み

高齢社会への取り組み

ドイツの平均寿命は2009年には、男性が77歳・女性が82歳と近年で大幅に伸びてきています。出生率は1975年以降、女性一人当たりに対し1.4人前後の状態が続いており、ドイツ国民の４人に１人は60歳以上という少子高齢化社会です。

高齢化社会政策として、ドイツは国民生活を支える福祉制度の第５の柱である介護保険を1995年に導入しました。強制加入で、現在は労使折半で保険料を負担していますが、将来的には積立制を導入していく予定です。日本では2000年４月より介護保険制度が導入されましたが、概ねドイツの介護保険をモデルとしているといわれています。

ドイツの高齢者たちの暮らしぶりについては、介護保険など進んだ福祉政策により、他の年齢層よりは貧困に悩む人は少なく、ドイツ全体の購買力の約３分の１を60歳以上の年齢グループが支えています。

健康に気を遣う人の割合も多く、60歳以上の３人に１人は、毎日何かしらのスポーツをしているというデータがあります。また、現在の高齢者はインターネットに尻込みすることもなく、オスナブリュック大学の研究によると、現在ドイツのインターネット利用者の主流年齢グループは45歳以上だということです。

Interview

秋田市出身の30代日本人女性、Aさん。
ご主人のお仕事の都合で妊娠中にドイツへ！
ドイツで出産し、現在子育て真っ最中！

コロコニスタッフ（以下、C）：
まずは、ドイツで実際に子育てをされた率直な感想をお聞かせいただけますか？

Aさん（以下、A）：
とても楽しいです！子育てをしていて、今のところ、辛いとか大変とか感じたことはないです。私の性格もあると思うのですが、「ドイツだから」といえるところが多いです。

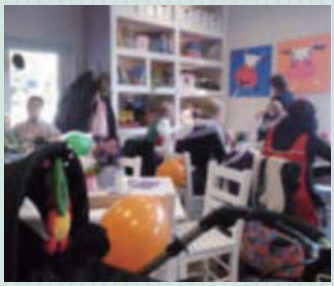
C：子育てに積極的な国民性なのでしょうか？詳しくお聞かせいただけますか？

A：「子育てに積極的」というよりは、ママに優しい国だと感じます。
電車やバスには必ずベビーカー専用席が設けられていて、ベビーカーを折りたたむことなく乗ることが出来ます。乗り降りの際も周りの人が手を貸してくれます。それがとても自然なので、ママも気兼ねすることがありません。

C：すてきですね！そういう環境だと、ママたちは一人でも気軽にお出かけできますよね？

ベビーカー専用席のマーク

A：そうなんです。カフェやレストランも赤ちゃんをベビーカーに乗せたまま入ることのできるお店がほとんどなので、ママたちは赤ちゃんと一緒にカフェでお茶をしたり、友人と食事に行ったりと自分の時間をちゃんと楽しんでいます。
ベビーカーも日本のものに比べると大きくて、重い。石畳の道も多いので、軽さや機能性よりも丈夫であることが重要です。



ドイツの「ママカフェ」の様子
パパの姿も…

C：ドイツにおけるパパの育児参加についても教えていただけますか？

A：ドイツは「パパも育児」が当たり前になっていると思います。
パパが一人でベビーカーを押す姿はよく見かけます。ベビーカーを並べてカフェでお茶をする「パパ友」たちもいますよ。

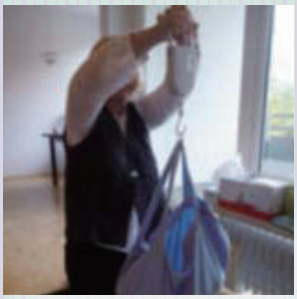
C：「パパ友」、いいですね！
日本ではあまり見かけない光景です。公的なサービスもやはり充実しているのでしょうか。

A：日本にはない代表的なものは「ヘバメ」です。
日本でいう助産師なのですが、出産に立ち会う病院専属のヘバメのほかに、妊産婦の自宅への訪問を専門的に行うヘバメがいます。

C：どのようなことをしてくれるのですか？

A：産前・産後の2～3ヶ月の間、自宅を訪問し、赤ちゃんを寝かせる場所からオムツ替え・授乳についてのほか、ママの体調（血圧・会陰部の状態など）も診てくれます。
はじめの1ヶ月は1日おきのペースで訪問し、徐々に1週間おきになり、2～3ヶ月間くらい、定期的に訪問してくれます。離乳食の時期には訪問を再開し、色々と教えてくれます。
担当のヘバメは妊産婦や家族で選びますが、国の制度なので費用はかかりません。出産も費用はかからず、無痛分娩も日本より普及していて、もちろん無料です。

C：日本でも保健師が訪問する制度はありますが少し違いますね。自分で担当を選べて、しかも無料！というところがいいですね。
国の制度はもちろん、みんなで母子を守り、育てていくという環境作りが大切ですね。



自宅訪問専門のヘバメ

編集後記

前回の増刊号に引き続き海外の男女共同参画の取り組みを特集しました。ドイツはノルウェーよりも日本の状況に近いような気がしますが、「権利意識」という点では大きく異なると感じました。日本の文化を大事にしながら、一人一人が生活しやすいと感じる環境を作っていきたいと思います。
（コロコニスタッフ　村井）

参考文献
・「ドイツの実情」　Socortas-Verlag 2009（ドイツ連邦外務省編集協力）
・「.de-Magazine Deucheland」 Socortas-Verlag 2009（ドイツ連邦外務省編集協力）
・ドイツ連邦政府ウェブサイト　www.bundesregierung.de

大学間連携と女性研究者支援in秋田

AKITA UNIVERSITY

振興調整費

【プロジェクトの概要】

本プロジェクトは、秋田大学女性研究者の研究環境の整備と、本学を拠点とする県内大学間連携による女性研究者支援の地域社会への還流を目的とするものである。

■支援相談窓口を設置、コーディネーターを配置し、育児・介護等について柔軟な支援を行う。
■秋田県内の大学と連携し、地域の女性研究者支援のための調査を実施し、代替要員制度を確立する。
■女子大学院生に対する支援と、特に理工系女子育成のためのロールモデル事業を行い女性研究者の裾野の拡大を図る。
■FD・シンポジウム等を実施し、意識啓発を図る。

【女性研究者支援に関する主な取組状況】

平成17年度
■秋田大学「男女共同参画推進に関わる提言」承認・公表（H17.12.14）
■「同一大学出身者の割合、外国人、女性及び障害者の積極的登用に関する指針」策定（H17.12.14）

平成18年度
■「秋田大学教職員の男女共同参画推進に関する意識調査」実施（H18.4.10）

平成19年度
■「秋田大学男女共同参画推進のためのアクションプラン」策定（H20.3.11）
①女性教員比率向上のためのポジティブアクション
②教職員のワークライフバランスを改善するための環境・支援制度の整備

平成20年度
■「秋田大学教職員の男女共同参画推進に関する意識調査」実施（H20.12.19 ）

平成21年度
■「男女共同参画推進室」を設置（H21.5.14）

◆男女共同参画推進のためのアクションプラン
◆男女共同参画推進に係る提言
◆女性等の積極的登用に関する指針
◆育児・介護休業、短時間勤務等の制度
◆男女共同参画の取組に係るこれまでの動き

【 実 施 内 容 】

支援相談窓口（コンシェルジュ・デスク）の設置、コーディネーターの設置
・研究・勤務関連相談、育児・介護の相談
・各委員会、部局とのコーディネート
・育児・介護施設の情報の収集とコーディネート

地域女性の研究者支援のための調査・企画と代替要員制度の構築
・女性研究者支援のための実態とニーズの調査
・代替要員制度の準備とプロジェクト後の県内女性研究者支援計画の作成

地域連携支援

次世代女性研究者育成支援
・女子大学院生の研究活動への支援
・将来の女性研究者養成と結びつく地域の小中高等学校での社会貢献活動

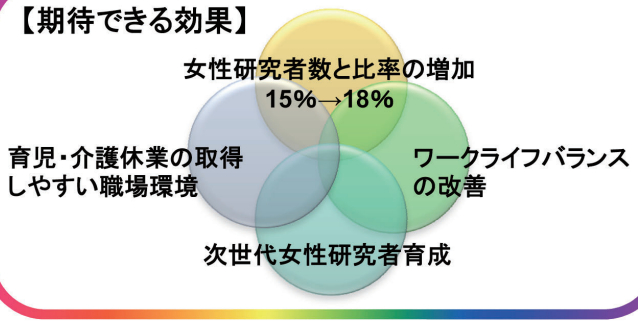
講演会・シンポジウム・フォーラム・FDの企画・実施
・学内での意識啓発（FD・シンポジウムなど）
・学外者も対象にした講演会やフォーラムなど

県内の大学、行政、高等教育機関との連携

支援体制の実態と問題の継続的調査とそのときどきの状況に応じた修正・改革のための組織

本プロジェクトは、同じ専門の教員が少ない・いない領域が多く他県からの交通も不便という事情をかかえた中規模および小規模大学の女性研究者支援のモデルになる。

【期待できる効果】



【お問い合わせ先】

秋田大学　男女共同参画推進室
〒010-8502　秋田県秋田市手形学園町1番1号

TEL:018-889-2260
FAX:018-889-3186
E-mail :sankaku@jimu.akita-u.ac.jp
http://www.akita-u.ac.jp/coloconi

秋田大学　男女共同参画推進室coloconi 活動記録

- H22．2
  「男女共同参画推進室コロコニ」 HP開設
- H22．2．2
  コンシェルジュ・デスク相談員研修実施
- H22．3 「ことりのおへや」HP開設

支援相談窓口（コンシェルジュ・デスク）の設置、コーディネーターの配置

男女共同参画推進室
コロコニ

基本的な相談の
受け方

- H22．3
  男女共同参画に関する意識調査報告書の発行

地域女性の研究者支援のための調査・企画と代替要員制度の構築

男女共同参画に関する
意識調査報告書

平成21年度活動紹介書

次世代女性研究者育成支援

2月2日
コンシェルジュ・デスク
相談員研修会の様子

- H21 .12．23
  女子中高生向けセミナー『あなたも、もしかしたら工学女子？』実施

Girls　プチ　Labo

12月23日
『あなたも、もしかしたら工学女子』の様子
約30名の女子中高生が参加

講演会・シンポジウム・フォーラム・FDの企画・実施

- H21．10．17　内閣府・男女共同参画推進室連携会議・秋田大学男女共同参画シンポジウム実施
- H22．2．19　平成21年度秋田大学男女共同参画推進フォーラム実施
- H22．3．5　男女共同参画講演会「男女共同参画推進を考える」実施

H21年10月17日
シンポジウムの様子

H22年2月19日
男女共同参画推進
フォーラムの様子

H22年3月5日
「男女共同参画推進
を考える」講演会の
様子

託児室も完備

その他の刊行物

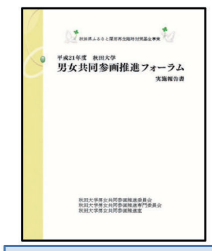
男女共同参画推進室
コロコニリーフレット

コロコニホームページ
検索手順（チラシ）

男女共同参画資料集

コンシェル
ジュ・デス
クご案内
カード（名
刺サイズ）

男女共同参画
シンポジウム報告書


男女共同参画推進フォーラム
実施報告書

男女共同参画推進を考える

柔軟な支援体制の構築

家庭的な雰囲気のおへや

コンシェルジュ・デスク相談員研修会

研修会の様子

小冊子

育児・介護ガイドブック

ニュースレター
ホームページ・ブログ

若手女性研究者支援セミナーの開催

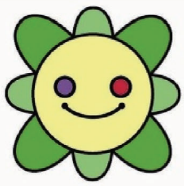
H23年9月22日
「若手女性研究者のための外部資金獲得セミナー」

次世代育成事業

H22年12月23日
小・中学生向け
「親子でサイエンス」の開催

H22年8月4日
「なぜ女性科学者は少ないのか？」

H23年10月27日
「女子大学院生ロールモデル紹介」



coloconi
シンボルマーク

シンボルマーク表彰式

意識啓発活動

講演会の開催

H22年8月20日
「北欧における女性の社会進出」

講演録冊子の作成・配布

H23年2月21日
「持続可能な男女共同参画のあり方を探る」

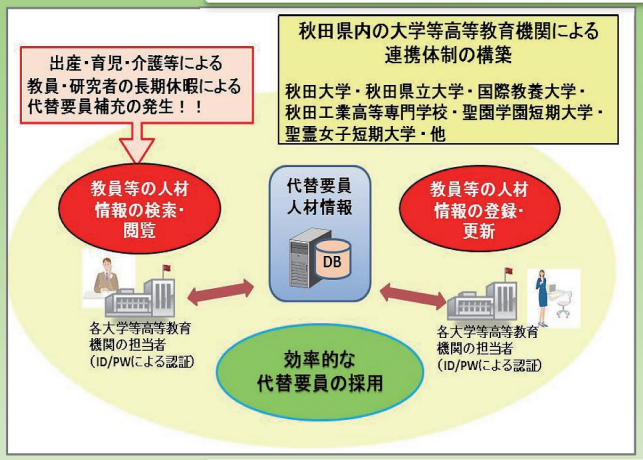
H23年10月
「男女共同参画意識調査アンケートの実施」

県内大学間連携体制の構築

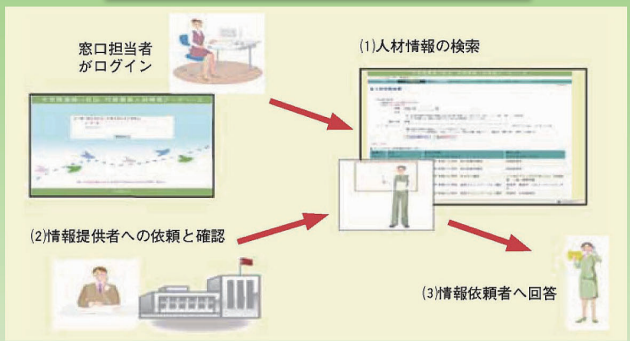
連携体制の強化と問題認識の共有
- 大学間連携連絡会議の開催
- 大学間連携合同シンポジウムの開催
- 女性研究者支援のためのアンケート実施

問題解決のための連携事業の実施
- 連携機関共催による中高生向け次世代女性研究者育成事業の開催
- 代替要員制度人材情報データベースの構築

代替要員制度人材情報データベース



人材情報データベースの利用方法



連携事業の開催

H22年9月7日
大学間連携合同シンポジウムの開催

共催
- 秋田県立大学
- 国際教養大学

H23年10月22日
聖霊女子短期大学とコラボレーション「リケジョへの扉」

検索方法

男女共同参画推進室「コロコニ」のホームページをご覧ください

ブログも随時更新中です。ぜひご覧ください！

URL ➡ http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/

検索で「コロコニ」と文字入力

秋田大学サイト内検索、または大手検索サイトでも探せます

YAHOO! JAPAN　Google検索　コロコニ　検索

検索結果から「秋田大学男女共同参画推進室コロコニ」をクリック！

イベント情報や育児・介護に関する情報、これまでの取組みや活動についてご覧になれます。

秋田大学ホームページから探すには？

ステップ1

秋田大学ホームページ

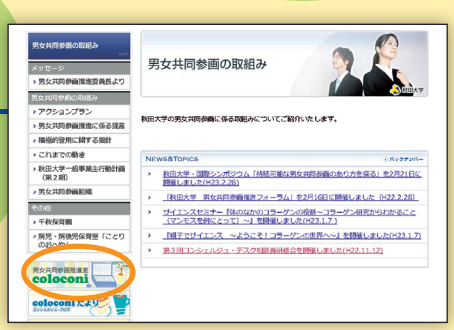
在学生の方へ
一般の方へ
研究者の方へ

click!

ステップ2

ページ左下「秋田大学男女共同参画推進の取組み」のバナー

click!



ステップ3

ページ左下「コロコニ」バナー

click!

「coloconi ～コロコニ～」名称の由来は…

秋田県の花をご存じですか？秋田県の花は「ふきのとう」です。アイヌ語で「コロコニ」は「ふきのとう」を指します。私たちは雪の中から春を知らせる「ふきのとう」にちなんで、男女共同参画推進室の愛称を「コロコニ」と名付けました。ちなみに秋田大学の学章も３枚の秋田蕗の葉に大学の文字を配したものとなっています。

秋 田 大 学

〒010-8502　秋田市手形学園町１番１号
http://www.akita-u.ac.jp

編集：秋田大学男女共同参画推進室coloconi
TEL 018－889－2260　FAX 018－889－3186
E-mail：sankaku@jimu.akita-u.ac.jp
http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/

シンボルマークのコンセプト

ふきのとうを上から見た図に表情をつけたマークです。表情の目にあたる部分は、右は赤色で女性を、左は青色で男性を表現しています。口は男性、女性を結び、地位の平等・同等を意味しています。また、笑顔の表情であることは、男女平等によって生まれるものという願いを表現しています。

サイトマップ

＞事業概要

▶ 事業概要
└ プロジェクト遂行体制
└ 主な実施内容
└ 本プロジェクト遂行による最終目標
└ 期待できる効果

＞支援事業

▶ 大学間連携と女性研究者支援
└ 女性研究者支援
└ 女性教育関係者のための情報提供
└ 大学間連携
▶ 次世代育成

＞ライブラリ

▶ ご紹介リーフレット
▶ シンポジウム・講演会等実施報告
▶ その他報告書・資料集
▶ Newsletter
▶ 書籍
▶ 他大学報告書等

＞リンク集

▶ リンク集
└ 育児・介護・福祉情報
└ 男女共同参画に関する情報
└ 女性研究者を支援する大学・機関
　└ 平成23年度「女性研究者研究活動支援事業」採択機関一覧
　└ 平成22年度「女性研究者支援　モデル育成」採択機関一覧
　└ 平成22年度「女性研究者育成システム改革加速」採択機関一覧
　└ 平成21年度「女性研究者支援　モデル育成」採択機関一覧
　└ 平成21年度「女性研究者育成システム改革加速」採択機関一覧
　└ 平成20年度「女性研究者支援　モデル育成」採択機関一覧
　└ 平成19年度「女性研究者支援　モデル育成」採択機関一覧
　└ 平成18年度「女性研究者支援　モデル育成」採択機関一覧

＞イベント情報

▶ イベント情報

＞年間活動報告

▶ 平成22年度
▶ 平成21年度

＞よくあるご質問

▶ よくあるご質問

＞お問合わせ

▶ お問合わせ

＞コロコニだより コンシェルジュ・ブログ

▶ コロコニだより
　コンシェルジュ・ブログ

＞Webアンケート

▶ Webアンケート

＞コンシェルジュ・デスク

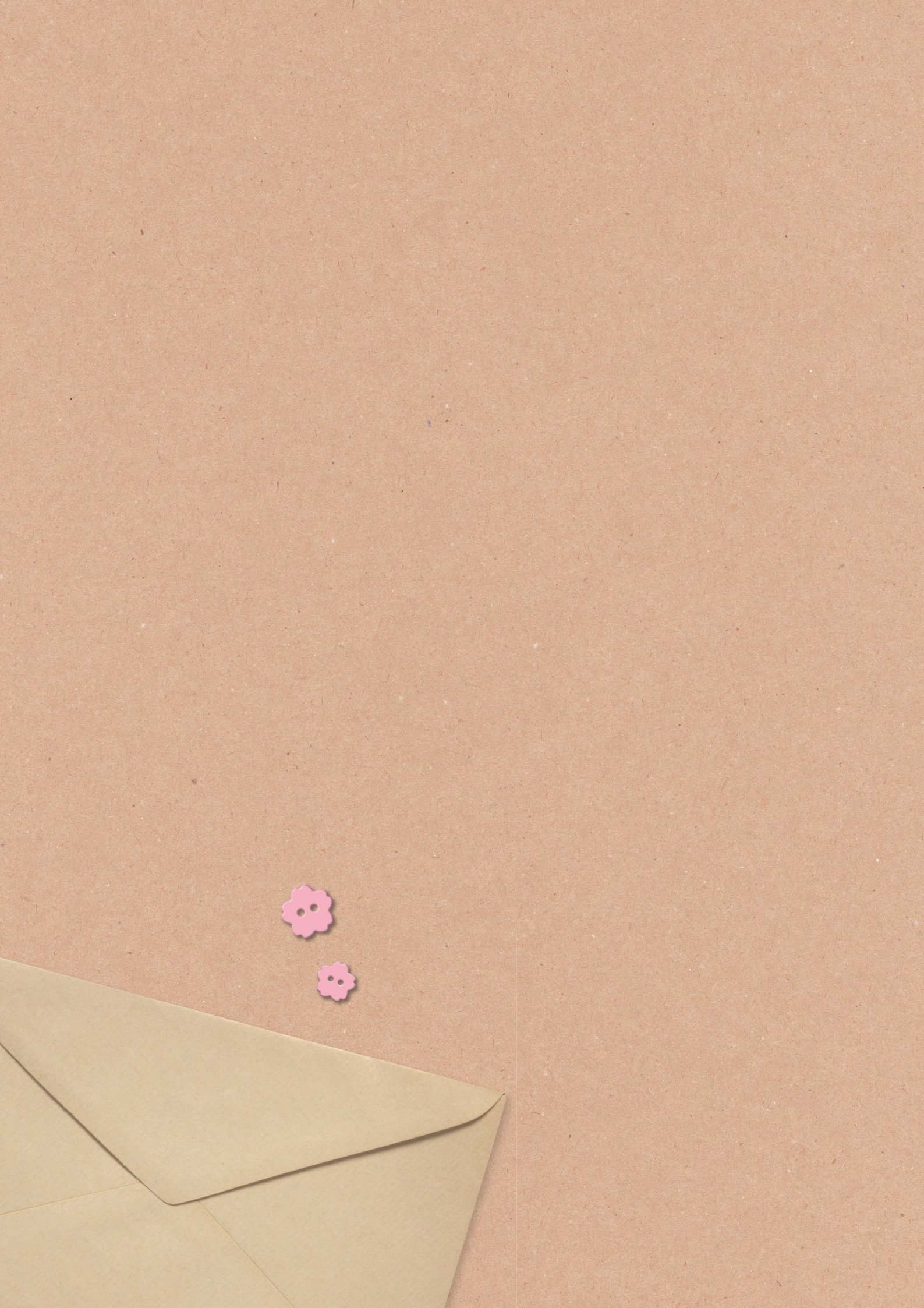
▶ コンシェルジュ・デスク
└ 支援概要
└ 相談窓口のご利用に関して
└ 育児・介護情報
└ 育児・介護便利帳
　└ 子育て情報

ファミリーサポートセンター ・秋田県内のファミリーサポートセンター一覧	子供を“預けたい人”と“預かる人”を支えます。 （ファミリーサポートセンターとは）
子育てサポーター	保育の知識を習得した子育て支援に協力してくれる方たちです。 （子育てサポーターとは）
秋田県子育て支援情報サイト「いっしょにねっと」	秋田県内の子育てに関する様々な情報が掲載されています。
秋田市の認可保育所	保育所入所にあたっての基準や申込等について掲載されています。
放課後児童クラブ ・秋田市の放課後児童クラブ一覧 ・秋田県内の放課後児童クラブの一覧	保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後や長期休みに開設しています。

　└ 秋田県の女性のための相談窓口

あきた女性チャレンジサイト	様々な分野にチャレンジしたい女性の応援総合サイトで、相談窓口や各種講座やイベント情報なども掲載されています。
ハーモニープラザ相談室	さまざまな問題について不安や悩みを抱えている女性のために、女性の相談員による電話相談・面接相談を実施しています。

　└ 介護情報

介護保険制度Q&A（厚生労働省）	
介護相談窓口「包括支援センター一覧（秋田市）」	高齢者に関する様々な相談に、保健師や社会福祉士などの専門職が対応します。
介護サービスを受けるまでの流れ	介護サービスを受けるには、要介護の認定や申請が必要になります。
要介護度（認定結果）の説明	心身の状態のめやすや保険給付の限度額について掲載されています。
介護予防サービスの種類と費用（秋田市）	要支援１・２に認定された方が利用することができるサービスの一覧です。
介護保険（在宅）サービスの種類と費用（秋田市）	経過的要介護以上に認定された方が利用することができるサービスの種類と費用について掲載されています。
介護保険施設サービスの種類と費用（秋田市）	要介護１以上に認定された人が利用することができます。
地域密着型サービスの種類と費用（秋田市）	高齢者が中重度の要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活ができるよう、身近な市町村で提供されるサービスです。
介護保険施設一覧（秋田市）	要介護１以上に認定された人が利用することができます。
介護保険の指定居宅支援事業者（秋田市）	介護サービス計画の作成、さらにサービス提供事業所や施設との連絡調整などは、下記の指定居宅介護支援事業所に、依頼することができます。介護サービス計画の作成を依頼することができます。
秋田県内の介護保険サービス一覧	「指定介護保険事業所一覧（平成21年４月１日現在）」（EXCEL）

▶ スタッフ紹介